様式２-２ 別紙２ 小田原フォレストベース及び辻村農園・山林における生物多様性増進活動計画の概要　申請者：小田原市役所　【維持タイプ】

【実施区域・面積】小田原フォレストベース（いこいの森、わんぱくらんど、辻村植物公園）及び辻村農園・山林、計132.09ha

【生態系タイプ】天然林、里山林、人工林、畑・果樹園・牧草地

【実施区域の状況】
樹齢300年の大木林、二次林、梅林、竹林、果樹園等の里地里山が形成されている。
在来種を中心とした多様かつ希少な動植物種からなる健全な生態系が存在している。
地域の伝統文化に自然資源を供給し、フィールドワーク等の教育拠点でもある。
マイクログリッド等、市内のエネルギーマネジメントと強靭性にも貢献している。

【目標】
里地里山としての役割を最適バランスさせ、先人の想いと未来を繋ぐ数百年単位の永続的な美しい森創り

【主な活動内容】
二次林ゾーン：下草刈り、間伐、外来植物の除去、獣害対策
農園ゾーン：農作業（蜜柑、梅、筍等）、生物観察会
自然林ゾーン：施設の点検（土地改変等の人為的介入は行わない）

【モニタリング計画】
２年に１度程度、１月、５月、９月に実施
二次林・自然林ゾーン：鳥類の目視・鳴き声確認、植物のラインセンサス調査
農園ゾーン：鳥類、昆虫類、植物の調査地点での直接目撃・直接採取

【実施体制】
小田原市：全体統括
一般財団法人小田原市事業協会：売店、駐車場、体育施設、文化施設、公園等の管理運営
小田原市森林組合：森林整備
株式会社T-FORESTRY：山林やスポーツ施設及び遊戯施設等の管理運営
株式会社Recamp：キャンプサイトの管理運営
辻村農園・山林：辻村農園・山林の活動統括

【計画期間】2025年９月～2030年３月


















